

第100回  
記念

# 諸貫香恵子

## & 仲間たちコンサート

Kaeko Moromuki



### 出演

諸貫 香恵子 (ソプラノ)

### ゲスト

オカリナアンサンブル タローズ

江波 太郎 (オカリナ)

小林 洋子 (オカリナ/サクソフォン)

小川 彩子 (オカリナ)

松本 真昭 (ピアノ/シンセサイザー)

渡辺 亜希 (ピアノ)

継田 和広 (パーカッション)

### 演奏曲目

指切 (キンカホウ)

Ave Maria

Pie Jesu

Amazing grace

瑠璃色の地球

幻想曲さくらさくら

遠い日の想いで

こきりこ節

他



江波 太郎



小林 洋子



小川 彩子



松本 真昭



渡辺 亜希



継田 和広

2017年4月22日(土) 14:00開演(13:30開場)

蓮田市総合文化会館

ハストピア どきどきホール

入場料 3,000円(全席自由)

- ◆主催 諸貫香恵子と仲間たちコンサート後援会
- ◆後援 東京音楽大学校友会埼玉支部 / 蓮田市演奏家協会 / 蓮田ロータリークラブ
- ◆お問合せ 0480-58-0658(田中)048-768-1081(購買)

# 諸貫香恵子と仲間たちコンサート プロフィール



## 諸貫香恵子(ソプラノ)

東京音楽大学声楽科を首席で卒業。卒業に際し、読売新人演奏会に出演。同大学、二期会研究生において優秀賞受賞。その後、ウィーン国立音楽大学に入学。帰国後、二期会オペラ、モーツァルトの『魔笛』のレジーナ役でデビュー。以後、小澤征爾指揮、新日本フィルハーモニー交響楽団とドボルザークの『スチラトマーテル』を共演するなど、数多くのオペラやコンサートに出演。また、放送分野では、NHKのラジオ放送、音楽の語り部、タペのレシタル等に出演。海外公演は、台湾、インドネシア、アメリカで行っている。1984年、高木秋彦の洋楽方言詩集『赤らめる』より、津軽方言詩による歌曲『雨切(きんかほり)』を作曲。1997年、同タイトルのCDをリリース。このほか津軽三味線の即興演奏にも取られることも、津軽三味線との音色の共演が興味深く、好評を得ている。現在、声楽指導、合唱指導、ヴォイストレーナー、障がい児音楽教育、コンサート活動を行っている。二期会会員、鎌田市音楽家協会会長。

## 仲間たちコンサート

1980年、マリノバ美声をゲストに迎え、第1回コンサートを自宅にて開催。その後、ヴァイオリン、チェロ、ハープ、フルート、オーボエ、ピアノ、サクソフォン、室内楽団、津軽三味線、バトーン、テナー、オカリナ、お茶、シンセサイザー、語りなど、様々なジャンルの方と共演。37年にながら、主催公演を継続、今段100回に及ぶ。



## 江波太郎(オカリナ)

2012年4月に米国で催された「板張り100周年記念行事」において、ワシントンでの板張りニューヨーク「カーネギーホール」で演奏、ドイツ「ベルリンフィルハーモニーホール」にて、同ホール起源地となるオカリナコンサートを開催、好評を得たほか、2013年の台湾「東日本大震災追悼演奏コンサート」、オカリナ発祥地イタリアのブドリオでの「オカリナフェスティバル」に参加。2014年のニューヨーク「カーネギーホール」での日本編成オカリナフェスティバルでは、オカリナセブメンバーとして出演。また、「日光楽園祭」(西宮大社)での準納演奏など、国内外を問わず幅広く活躍する。2016年には「マンヤン」にオカリナを向けようプロジェクト」を立ち上げる。これまでに、オリジナルオカリナ集「MOTHER」(2004年)、童謡選集版「江波太郎がオカリナで感じる心ふるさと」(2007年)、クラシックの曲名集「名曲に歌付」(2010年)、アンサンブル集「華誕なるオカリナアンサンブル」(2014年)、ソロミニアルム「MUSICA CHE AMI」愛する楽曲」(2015年)のCDと、オカリナの海の教団本「オカリナメソッド」を発売。埼玉県を中心に、東京、長野等30カ所までオカリナ教室を指導、プロの演奏・指導者を輩出している。「オカリナフェスティバル in 奥信濃」主宰、ユーフオ音楽学院、タローズユーフオニックバンド、江波太郎と東京パフォーマンスオーケストラ、タローズオカリナアンサンブル、オカリナセブに所属。



## 小林洋子(オカリナ)

東京音楽大学音楽学部音楽学科サクソフォン専攻卒業。サクソフォンを中村邦、須川眞也、田中清人の各氏に師事。室内楽を石巻孝史氏に師事。東京文化会館新進音楽家デビューコンサートオーディション合格。同会場演奏会出演。NHK洋楽オーディション合格。NHK FM「土曜コンサート」出演。オカリナを江波太郎氏に師事。第2回日本オカリナコンクールにてデュオ部門第1位。総合グランプリ受賞。



## 小川彩子(オカリナ)

国立音楽大学音楽学科フルート専攻卒業。在学中、クラウス・シヨック、クルト・レーデル両氏の公開レッスンを受講。大学3年生で第一回レシタルを行う。国立音楽大学室内楽オーディション合格。同演奏会にコンサートとして出演。卒業後、レシタルの先生、コンチエルトのリストとして吹奏楽、オーケストラと共演多数。フルートを小谷幸久、故高橋安治、大友太郎、水越典子、名雷祐伸各氏に師事。オカリナを江波太郎氏に師事。草加市音楽家協会会員、フルートアンサンブル「エルブ」メンバー。

仲各氏に師事。オカリナを江波太郎氏に師事。草加市音楽家協会会員、フルートアンサンブル「エルブ」メンバー。



## 松本真昭(ピアノ&キーボード)

桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。これまでに、松本龍雄、酒井文子、笠岡春子、小島幸子の各氏に師事。その豊かな音色と音楽性は各方から好評を得ている。クラシックからポップスまで、ピアノとキーボードを駆使した伴奏・編曲家としてこれまで多くの音楽家と共演、「Taros Music」「レシタル・イベント」「リョウメン」パーとして、全国でコンサートシリーズを開催。2012年7月にはNHK BS11「地球テレビ・エルランド」で「レシタル・イベント」にて4日間にわたって出演。開催「ハモニカとシンセサイザーを使った黄色の演目「ひとりオーケストラ」によるCD「ケンパシシスタイル」をリリースするなどのユニークな音楽活動を通じ、多才なインストゥルメンタルミュージシャンとしても高い評価を得ている。また、レコーディングエンジニア、PAオペレーターとの顔も持つ。「まつ音楽企画」を主宰。埼玉県立松伏高等学校音楽家講師。



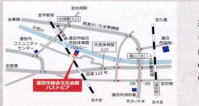
## 渡辺亜希(ピアノ)

埼玉県立大宮高等学校音楽科卒業。桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。ピアノを小川彩子、若田正幸、広瀬慶の各氏に、伴奏法を野村一郎氏に師事。第2回埼玉県ピアノコンクール6部門賞、第3回宮日音楽コンクールピアノ部門優秀賞受賞。現在「パッパソ」に出演して様々なコンサートに出演する他、コンクール、オーディションの伴奏ピアニストとしても活躍する。2016年9月に「パッパソ」音楽ホールにてレシタルを開催し好評を得る。草加市音楽家協会、鎌田市音楽家協会会員。



## 織田和広(パーカッション)

国立音楽大学音楽学科打楽器専攻を首席で卒業。同時に矢田部賞受賞。86年CBSソニーバトオーディションベストドラマー賞受賞。88年オーストラリアに美英旅行。89年ブラジルに訪学。その際、ワラジリス(パーカッション)をルイス・ホゼリオ氏に師事し帰国。91年NHK洋楽オーディション合格。シネマサウンドオーケストラを経て、東京打楽器合奏団、岡田和之(パーカッション)アンサンブルに所属し、92年ドイツ、ブルガリア、93年台湾など演奏旅行に参加。その後、全ての団体を退団し歌謡界に転向。新晋CD制作の北島三雄公演をデビューし、95年~01年小林幸子をレギュラーとしてサポート。その間に、舟木一夫、天童よしみ、渡正幸、小沢あさこ、秋元雅子、大月みやこ、竹富寛の舞台をサポート。現在、五木ひろし、吉越せしやうとしてサポートし現在に至る。BS朝日「日本の名曲〜人生歌あがき」その他、TV東京系列レギュラー番組数本を持つ。ミュージックアカデミー東京講師。



## 鎌田市総合文化会館ハストピア アクセス

〒349-0133 鎌田市大木町戸2343-2

048-768-4117

- JR鎌田駅東口から「ルシー」行きバスで「ルシーバス停」下車
- 現金行き・下大崎行きバスで「中瀬戸バス停」下車後、徒歩約10分